

麻疹発生に関するお知らせ

愛仁会千船病院 病院長

平成31年2月6日

インフルエンザが流行している時期ですが、今年1月29日と2月1日に当院の小児科と耳鼻科を受診された患者さまが、麻疹であることが判明しました。

麻疹は、非常に感染力が強く、感染が見られた時は早期の受診が必要です。

以下にご注意いただきたい対応についてご連絡いたします。

1. 麻疹とは、麻疹ウイルスによって引き起こされる感染症で、一般に『はしか』と呼ばれることがあります。時には肺炎や脳炎、中耳炎、呼吸困難などの重篤な合併症を生じることがある病気です。
2. 潜伏期間（感染して発症するまで）は平均11日間程度とされており、最初は38度の発熱、咳、鼻汁、結膜充血といったかぜのような症状が3-4日続いて、その後40度近い発熱とともに発疹が全身に広がります。合併症がなければ7-10日で回復します。
3. 感染経路は空気感染、飛沫感染、接触感染で、免疫を持っていない人が感染すると、ほぼ100%が発症します。
4. 当院通院中の患者さまで麻疹が強く疑われる症状（発熱、咳、鼻汁など）を認めた場合は、必ず事前に医療機関に電話をして、医療機関の指示に従って（他の患者さんと接触しないように）受診してください。
5. その他
ご注意ください期間は2月22日までとなります。この期間は、ご自身や子どもさんの健康管理（発熱など）に十分ご注意ください。

お問い合わせ先

愛仁会千船病院 患者様相談窓口まで

[TEL:06-6471-9541](tel:06-6471-9541)